

プライベートバンカー (PB) 資格試験受験状況 (2022年12月末まで) について

公益社団法人 日本証券アナリスト協会では、プライベートバンカー (PB) 資格試験について、PB 資格試験委員会 (委員長: 新井富雄 東京大学名誉教授) の審議を経て合格者を決定しています。2022年12月末における資格保有者数は **2,507** 名となりました。レベル別の受験状況は以下の通りです。

なお、現在当協会では、プライベートバンキング (PB) 教育プログラムの改定作業を進めております。新たなプログラムでは、ファミリーとビジネス両面から顧客の課題を解決できるスキルの育成を目指し、関連する項目を充実させます。これに伴い、プライマリーPB試験のテキストは内容が一新されます。新しいプログラムに基づくプライマリーPB試験は2023年4月より開始する予定です。(新試験の概要は2ページ参照)。

1. PB コーディネーター (初級レベル)

PB コーディネーター資格保有者数は **624** 名

▽ 2022年度の受験状況

	受験者数 (名)	合格者数 (名)	合格率 (%)
4~12月	236	143	60.6
(前年同期)	(247)	(178)	(72.1)

※PB教育プログラムの改定に伴い、PBコーディネーター試験は2022年12月をもって終了しました。試験実施終了時点で既にPBコーディネーター資格を保有されていた方については、所定の継続教育ポイントを取得することにより引続き資格が維持されます。

2. プライマリーPB (中級レベル)

プライマリーPB資格保有者数 (3単位合格者) は **1,621** 名

▽ 2022年度の受験状況 (単位毎延べ人数)

	受験者数 (名)	合格者数 (名)	合格率 (%)
4~12月	1,153	703	61.0
(前年同期)	(1,306)	(774)	(59.3)

3. シニアPB (上級レベル)

シニアPB資格保有者数は **262** 名

▽ 2022年度の受験状況

	受験者数 (名)	合格者数 (名)	合格率 (%)
2022年春試験	78	19	24.4
(前年同期)	(94)	(20)	(21.3)

以 上

【本件に関する照会先】 公益社団法人 日本証券アナリスト協会
PB教育担当 E-mail:pb@saa.or.jp



プライベートバンカー資格

プライベートバンカー(PB)資格試験制度

	プライマリーPB 		シニアPB
	現行 (2023年3月31日で終了予定)	PB教育プログラム改定後 (2023年4月10日より開始予定)	
レベル	中級		上級
受験資格	どなたでも受験可能		①プライマリーPB 資格保有者 ②CMA
試験方式	コンピュータ試験(3単位) (4肢択一式、単位毎受験可)		筆記試験(年2回実施) 総合提案書(投資政策書)の提出
試験内容	第1単位: ウェルスマネジメント 第2単位: 税金、不動産 第3単位: リレーションシップマネジ メント、マス富裕層、 信託・エステートプラン ニング、職業倫理	第1単位: 顧客とのかかわりと職 業倫理・行為基準、金 融資産の運用 第2単位: 不動産の運用、資産の 承継・管理 第3単位: 事業の承継	総合提案書(投資政策書)の作成 (A4、15ページ以内、 約1ヶ月以内に提出)
テキスト	「プライベートバンキング(上下 巻)」 「資産運用・管理の基礎知識」 (2023年2月販売終了予定)	「新プライベートバンキング (全3巻)」 (2023年1月販売開始予定)	「新プライベートバンキング (全3巻)」 (2023年1月販売開始予定) 「顧客のための総合提案書の作り方」
サブ テキスト	「プライマリーPB(CBT)サンプル問題集」		「総合提案書(投資政策書) 作成ガイド」
問題数	各単位 40 問		—
試験時間	各単位 100 分		—
受験料	各単位 8,400 円		20,000 円
割引制度	割引対象 : ①CMA、CCMA、一般会員、個人賛助会員、②法人会員・ 法人賛助会員の役職員 割引率 : ①または②のいずれかに該当すればコンピュータ試験を 1 割引。双方に該当すれば 2 割引。		なし
継続教育 更新要件	2 年間で 15 ポイント(うち職業倫理 1 ポイント)取得		
受験申込	当協会ウェブサイトからお申し込みください URL: https://www.saa.or.jp/pb/		

PB 教育プログラム改定の詳細については、協会 WEB サイトをご覧ください。

<https://www.saa.or.jp>